次の問1から問7までの7問については、この中から5問を選択し、答案用紙の選択欄の(選)をマークして解答してください。

なお,6問以上選択した場合には、はじめの5問について採点します。

問1 画像データの符号化に関する次の記述を読んで、設問1~3に答えよ。

図1は、8×8 画素の白と黒だけで色分けされた2値画像の例である。画素を1番上の行の左から右へ、次に2番目の行の左から右へと順に1画素を1ビットで、白を0、 黒を1で表すと、図2のように64 ビットのビット列で表現することができる。

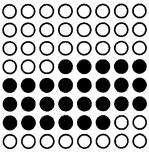


図1 2値画像の例

		0	0	0	0	0	0
0		0		0			
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	0	0
0		0	0	0	0	0	0

図2 画像のビット列表現

- (1) 図2のビット列を,同じ値が連続している部分(以下,ランという)ごとに区切り,各ランをその連続する個数(以下,ランレングスという)で表すことによって,少ないビット数でのビット列表現に書き換えることができる。図2では,左上から数えて0が27個,1が27個,0が10個の順に連続しているので,27,27,10という情報を使った表現に書き換える。これを,ランレングス符号化という。
- (2) 1番上の行の左端の画素は白で始まるものとする。ただし、その画素が黒の場合は、先頭に0個の白があるものとして符号化を行う。

- (3) ランレングス符号化の方法は、次のとおりである。
  - ① ランレングスをnとし、nを2進数で表現したときのけた数をmとする。ただし、常にm  $\ge 2$  となるように、n = 0 0 2 進数表現を00、n = 1 0 2 進数表現を01 とする。
  - ② πビットのランを図3のビット列に書き換える。

←(m−2)ビット→	€1ピット>	←──mピット──→
(a) けた数情報	(b) 区切り	(c) ランレングス情報

- (a)  $n \approx 2$  進数で表現したときのけた数がm のとき, m-2 個の連続する 1 とする。m=2 のときはこの部分のビット数は 0 であり、次の(b)から始まる。
- (b) 1個の0とする。
- (c) nの2進数表現とする。

図3 符号化後のビット列表現

- (4) 図2の例では、最初は0が27個連続しているので、n=27である。27を2進数で表現すると11011 (5 けた) となり、m=5である。m-2=3なので、けた数情報は111である。したがって、この部分の符号化後のビット列表現は111011011となり、9ビットで表現できる。
- (5) 表に n, m 及び符号化後のビット列を示す。

表 n, m及び符号化後のビット列

n	m	符号化後のピット列	
0	2	999	
1	2	001	
2	2	010	
3	2	011	
4	3	а	
:	:	:	
Ъ	4	1101111	
	:	:	
27 5		111011011	
: :			

設問 1 表中の に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。
aに関する解答群
ア 100 イ 0100 ウ 10100 エ 110100
bに関する解答群
ア 14 イ 15 ウ 16 エ 17

設問2 図2の64 ピットのピット列をランレングス符号化すると、何ピットで表現できるか。正しい答えを、解答群の中から選べ。

## 解答群

ア 22

イ 23

ウ 24

エ 25

設問3 ランレングス符号化後のビット列が、次のとおりであったとする。このビット 列を復号した2値画像として正しい答えを、解答群の中から選べ。

## 00011101111111110111111010

## 解答群

